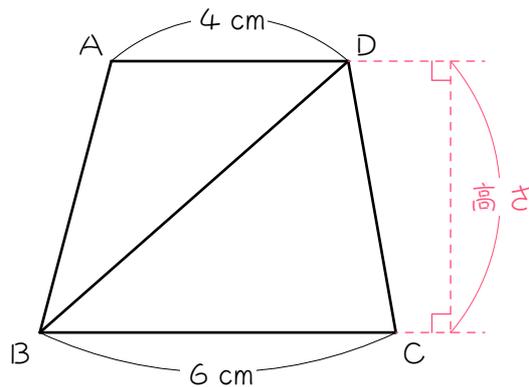


## ステップ 1

1

図の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $AD = 4\text{ cm}$ 、 $BC = 6\text{ cm}$  です。 $DB$  に対角線を引き、台形を2つの三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  に分けるとき、次の問いに答えなさい。

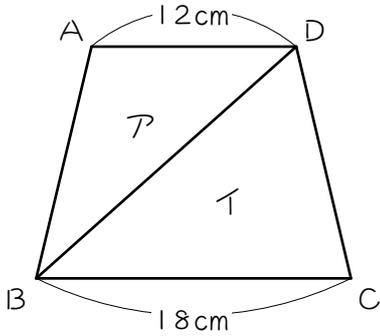


- (1) 図の三角形  $ABD$  の底辺を  $AD$ 、三角形  $DBC$  の底辺を  $BC$  とすると、三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の底辺の比は (      ) : (      ) です。
- (2) (1) のとき、三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の高さの比は (      ) : (      ) です。
- (3) (1)(2) より、三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積の比は (      ) : (      ) です。

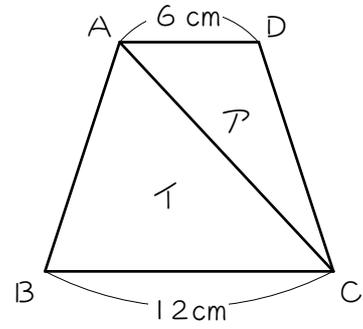
2

(1)~(6)の四角形 $ABCD$ は、 $AD$ と $BC$ が平行な台形です。三角形 $A$ と $I$ の面積の比を求めなさい。

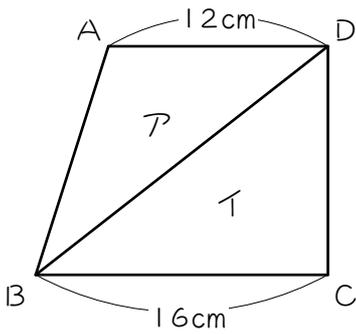
(1)



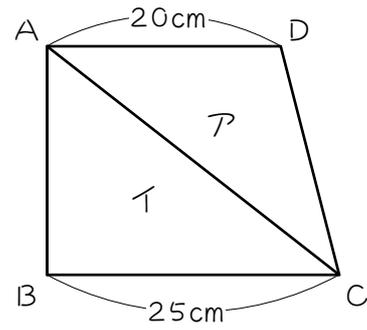
(2)



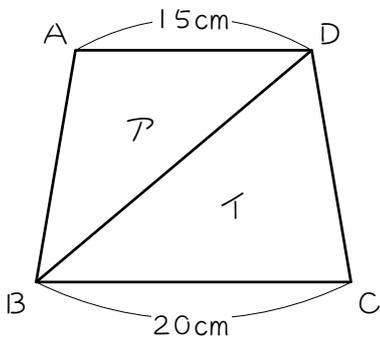
(3)



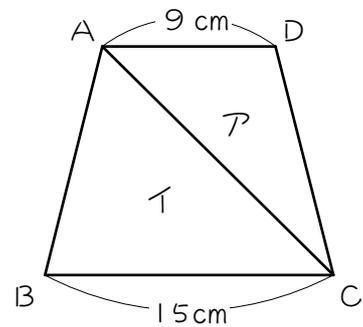
(4)



(5)



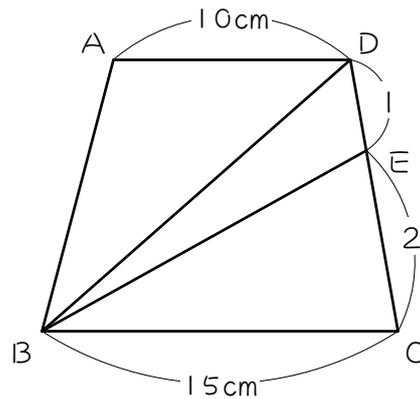
(6)



## ステップ2

3

図の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $AD = 10 \text{ cm}$ 、 $BC = 15 \text{ cm}$  です。 $DE : EC = 1 : 2$  のとき、次の問いに答えなさい。



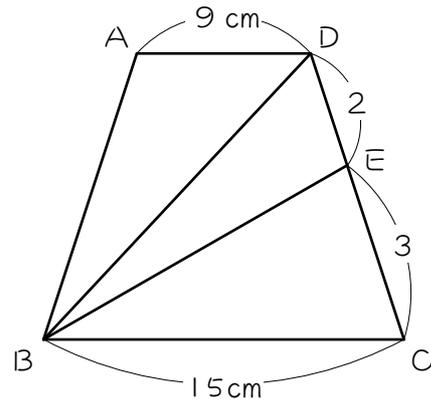
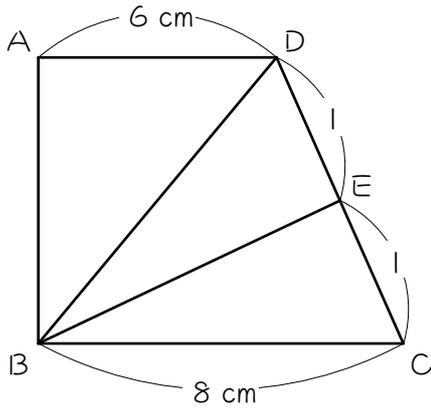
- (1) 三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積の比は (       ) : (       ) です。  
この比にマルをつけてそれぞれ三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積とし、図に書きこみます。
- (2) 三角形  $DBE$  と三角形  $EBC$  の面積の比は (       ) : (       ) です。
- (3) (1)(2)より、三角形  $DBE$  の面積は (       )  $\sim$ マル、三角形  $EBC$  の面積は (       )  $\sim$ マル となります。
- (4) (1)、(3)より、三角形  $ABD$  と三角形  $DBE$  と三角形  $EBC$  の面積の比は (       ) : (       ) : (       ) となります。

4

図のようなADとBCが平行な台形ABCDを、3つの三角形に分割しました。3つの三角形の面積の比を書きこみなさい。

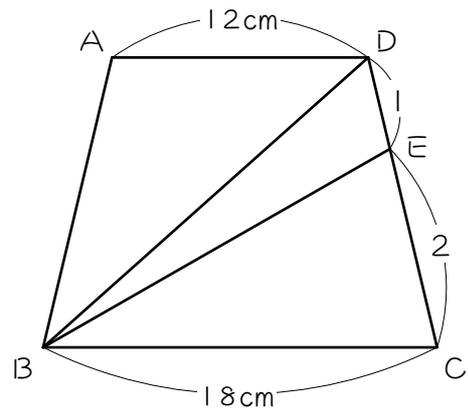
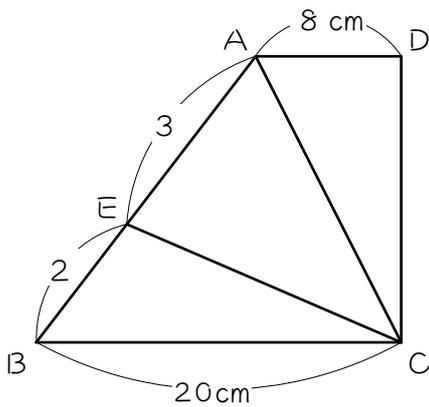
(1)  $DE : EC = 1 : 1$

(2)  $DE : EC = 2 : 3$



(3)  $AE : EB = 3 : 2$

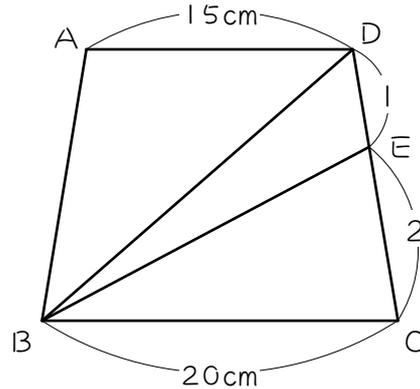
(4)  $DE : EC = 1 : 2$



## ステップ3

5

図の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $AD = 15 \text{ cm}$ 、 $BC = 20 \text{ cm}$  です。 $DE : EC = 1 : 2$  のとき、次の問いに答えなさい。



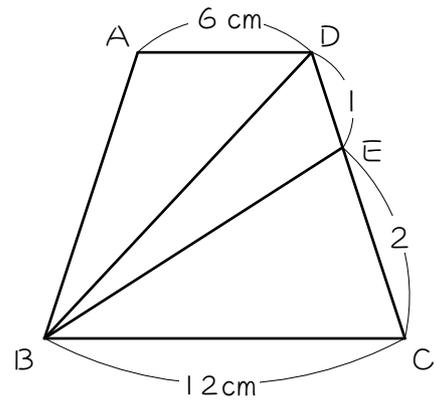
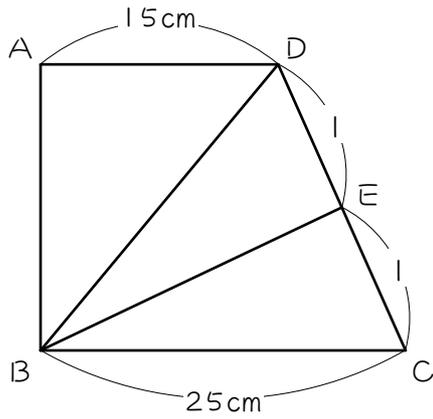
- (1) 三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積の比は (       ) : (       ) です。  
この比にマルをつけてそれぞれ三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積とし、図に書きこみます。
- (2) 三角形  $DBE$  と三角形  $ECB$  の面積の比は (       ) : (       ) です。
- (3) 三角形  $DBC$  の面積が (☆     ) で割れないので、(1)の比を (☆     ) 倍して、三角形  $ABD$  の面積 = (       )、三角形  $DBC$  の面積 = (       ) とします。このとき、三角形  $DBE$  の面積 = (       )、三角形  $ECB$  の面積 = (       ) となります。
- (4) よって、三角形  $ABD$  と三角形  $DBE$  と三角形  $ECB$  の面積の比は (       ) : (       ) : (       ) となります。

6

図のようなADとBCが平行な台形ABCDを、3つの三角形に分割しました。3つの三角形の面積の比を書きこみなさい。

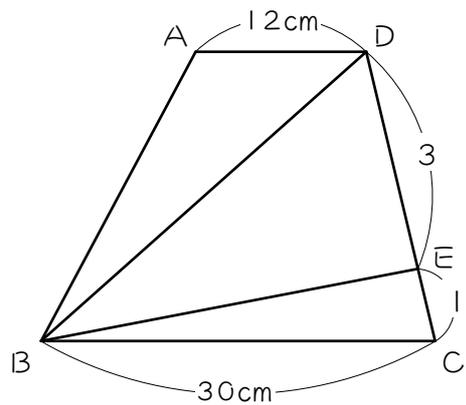
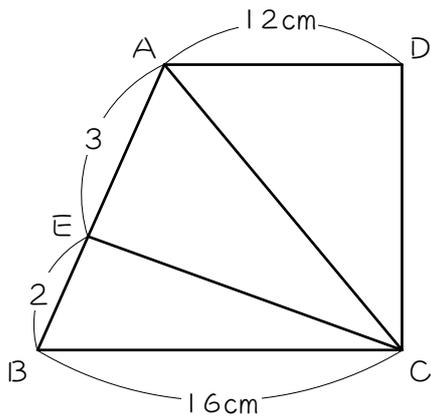
(1)  $DE : EC = 1 : 1$

(2)  $DE : EC = 1 : 2$



(3)  $AE : EB = 3 : 2$

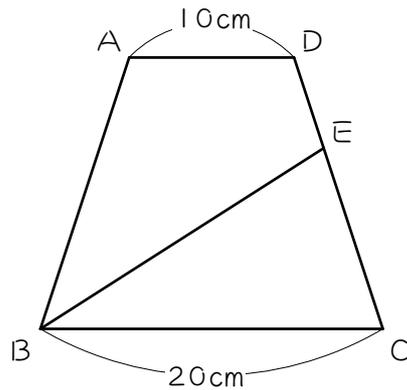
(4)  $DE : EC = 3 : 1$



## ステップ4 2等分

7

図の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $AD = 10 \text{ cm}$ 、 $BC = 20 \text{ cm}$  です。直線  $BE$  によって台形  $ABCD$  の面積が 2等分 されているとき、次の問いに答えなさい。

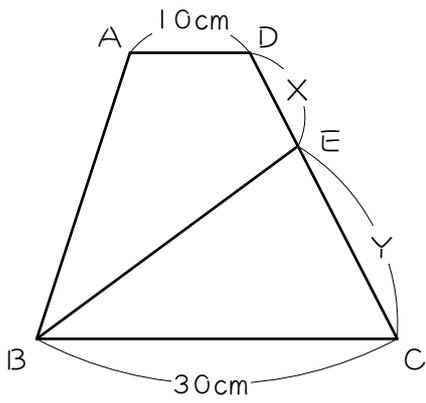


- (1)  $DB$  に対角線を引いてできる、三角形  $ADB$  と三角形  $DBC$  の面積の比は (      ) : (      ) です。
- (2) (1)の比にマルをつけて、それぞれ三角形  $ADB$  と三角形  $DBC$  の面積とします。このとき、台形  $ABCD$  の面積は (      )  $\sim$ マルです。
- (3) (2)のとき、三角形  $EB C$  の面積は (      )  $\sim$ マル、
- (4) (3)より、三角形  $DB E$  の面積は (      )  $\sim$ マルです。
- (5) (4)より、 $DE : EC =$  (      ) : (      ) です。

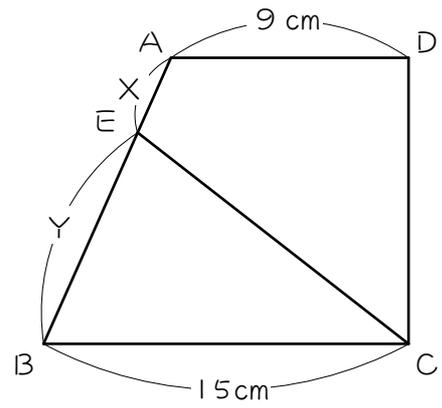
8

図のようなADとBCが平行な台形ABCDがあり、直線EBまたは直線ECによって面積が2等分されているとき、 $X:Y$ を求めなさい。

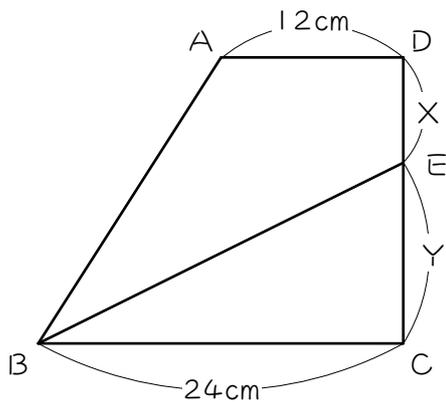
(1)



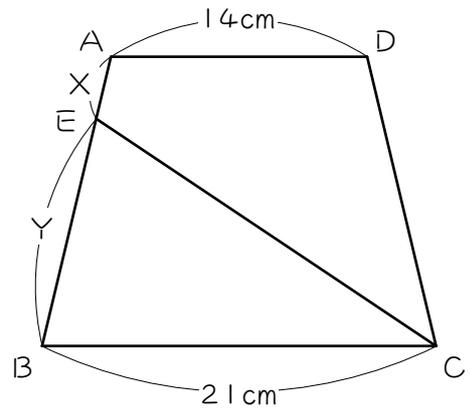
(2)



(3)



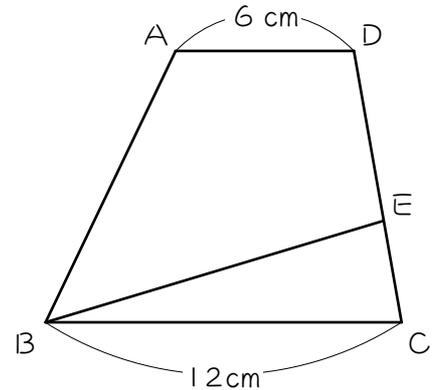
(4)



## ステップ5 比合わせ

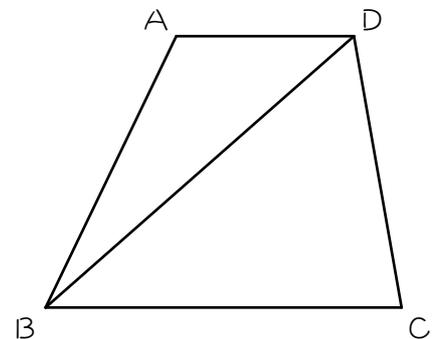
9

図の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $AD = 6\text{ cm}$ 、 $BC = 12\text{ cm}$  です。四角形  $ABED$  の面積と三角形  $EBC$  の面積の比が  $3:1$  のとき、次の問いに答えなさい。



(1) 四角形  $ABED$  の面積と三角形  $EBC$  の面積の比を、上の図に、比にマルをつけて書きこみなさい。

(2)  $BD$  に線を引いてできる三角形  $ABD$  と三角形  $DBC$  の面積の比を、右の図に、比にシカクをつけて書きこみなさい。



(3) (1)(2)より、(ア) ~マルと (イ) ~シカク が等しいので、それぞれ、アとイの最小公倍数の ( )  $\Delta$  をつけるとします。

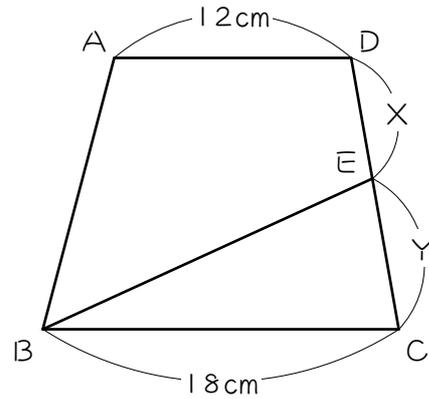
(4) (3)のとき、三角形  $EBC = ( )$  ~サンカク、三角形  $DBE = ( )$  ~サンカク です。

(5) (4)より、 $DE : EC = ( ) : ( )$  となります。

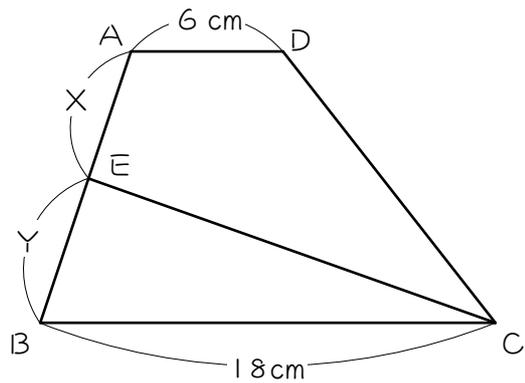
10

(1)(2)の四角形  $ABCD$  は、 $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、直線によって四角形と三角形に分割されています。四角形と三角形の面積の比が(1)(2)のとき、 $X : Y$  を求めなさい。

- (1) 四角形  $ABED$  : 三角形  $EBC$   
 $= 2 : 1$



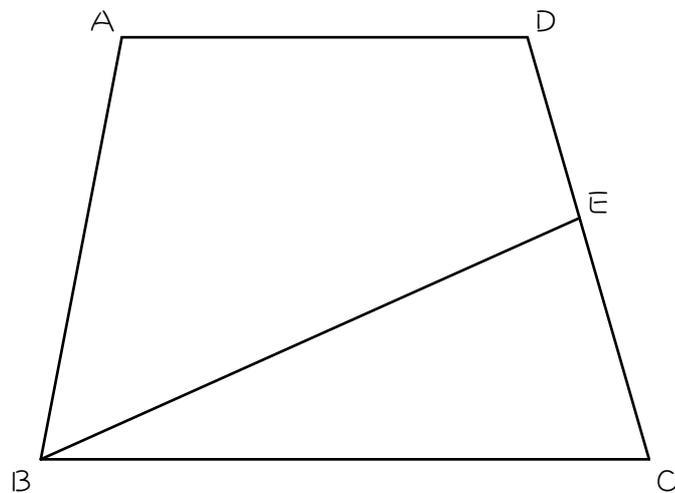
- (2) 四角形  $AECD$  : 三角形  $EBC$   
 $= 3 : 2$



## ステップ6 練習問題

11

図の四角形  $ABCD$  は  $AD$  と  $BC$  が平行な台形で、 $E$  は  $DC$  上の点です。 $AD : BC = 2 : 3$ 、三角形  $EB C$  の面積が  $180 \text{ cm}^2$ 、台形  $ABCD$  の面積が  $525 \text{ cm}^2$  のとき、次の問いに答えなさい。

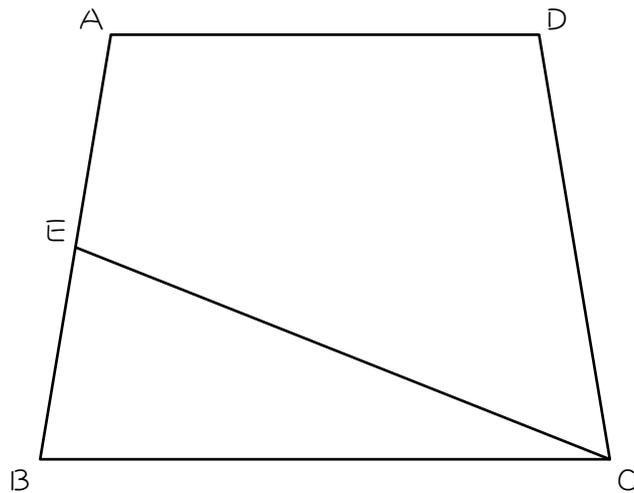


(1) 三角形  $DBC$  の面積は何  $\text{cm}^2$  ですか。

(2)  $DE : EC$  を求めなさい。

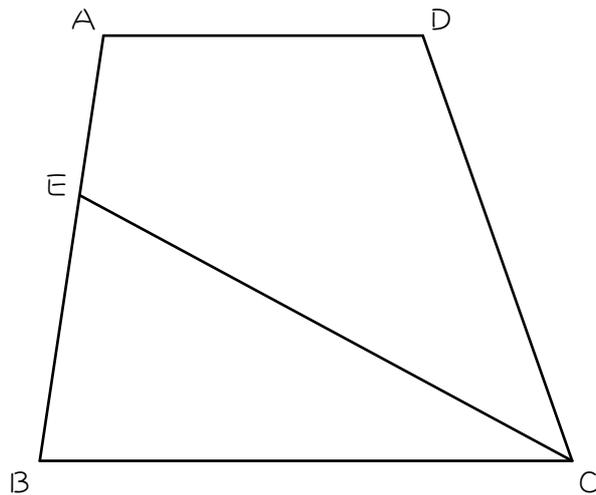
12

図のような  $AD$  と  $BC$  が平行な台形  $ABCD$  があり、 $AD = 15$  cm、 $E$  は辺  $AB$  の真ん中の点です。四角形  $AECD$  の面積と三角形  $EBC$  の面積の比が  $5 : 2$  のとき、 $BC$  の長さを求めなさい。



13

図のような  $AD$  と  $BC$  が平行な台形  $ABCD$  があり、 $AD = 12$  cm、 $BC = 18$  cm、 $AB = 16$  cm です。三角形  $EBC$  の面積が台形  $ABCD$  の面積の  $\frac{3}{8}$  倍のとき、 $EB$  の長さを求めなさい。



■ 解答 ■

1 (1) 2、3

(2) 1、1

(3) 2、3

2 (1) 2 : 3 (2) 1 : 2

(3) 3 : 4 (4) 4 : 5

(5) 3 : 4 (6) 3 : 5

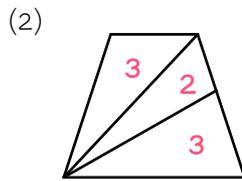
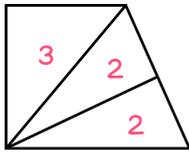
3 (1) 2、3

(2) 1、2

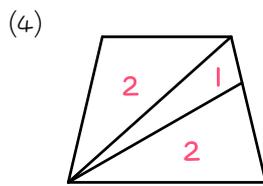
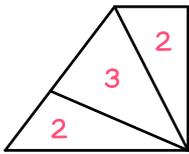
(3) ①、②

(4) 2、1、2

4 (1)



(3)



5 (1) 3、4

(2) 1、2

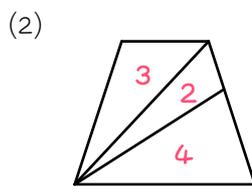
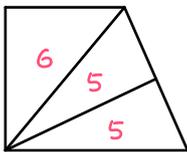
(3) 3、3、

9、12、

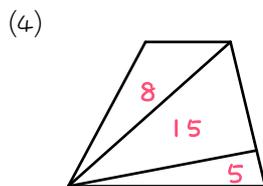
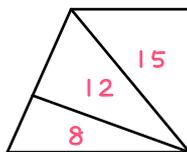
4、8

(4) 9、4、8

6 (1)



(3)



7 (1) 1、2

(2) ③

(3) ①.5

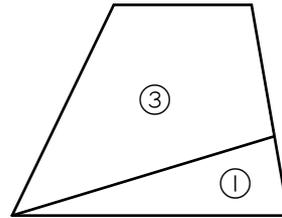
(4) ①.5

(5) 1、3

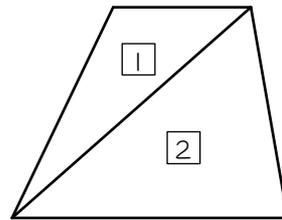
8 (1) 1 : 2 (2) 1 : 4

(3) 1 : 3 (4) 1 : 5

9 (1)



(2)



(3) ④、③、⑫

(4) ③、⑤

(5) 5、3

10 (1) 4 : 5 (2) 7 : 8

11 (1) 315 cm<sup>2</sup> (2) 3 : 4

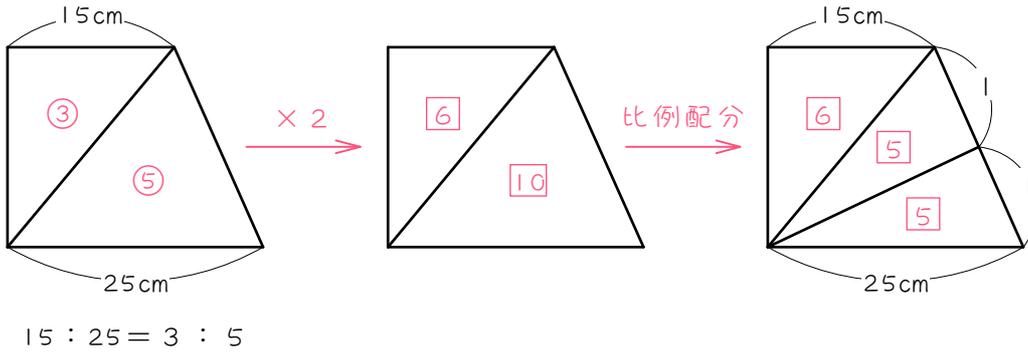
12 20 cm

13 10 cm

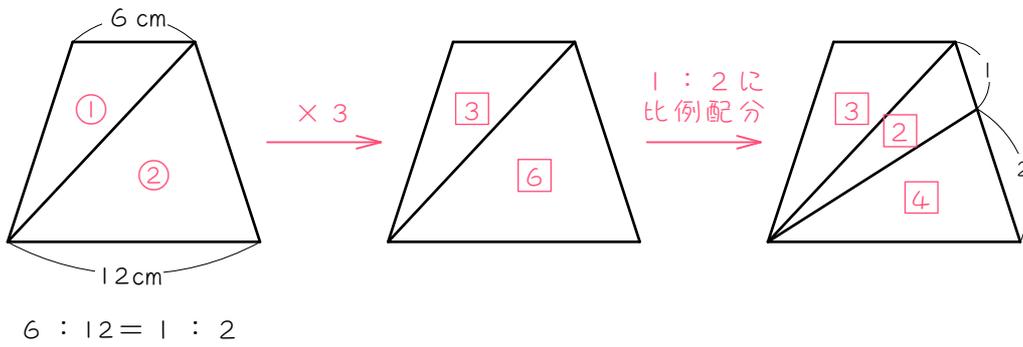
■ 解説 ■

6

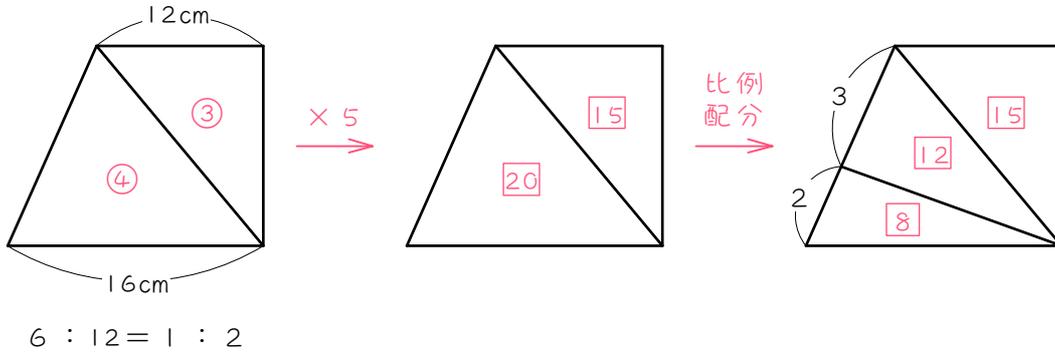
(1)



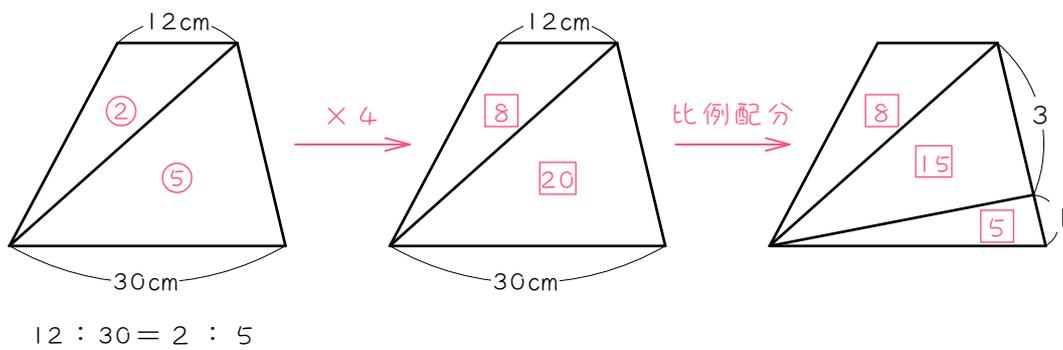
(2)



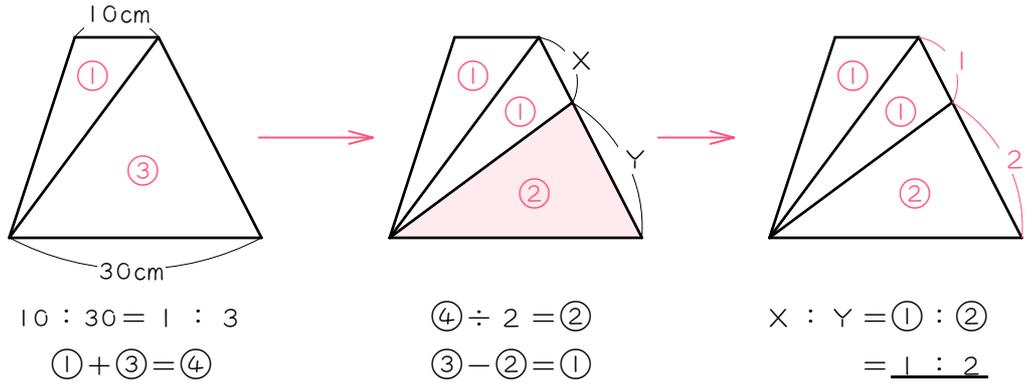
(3)



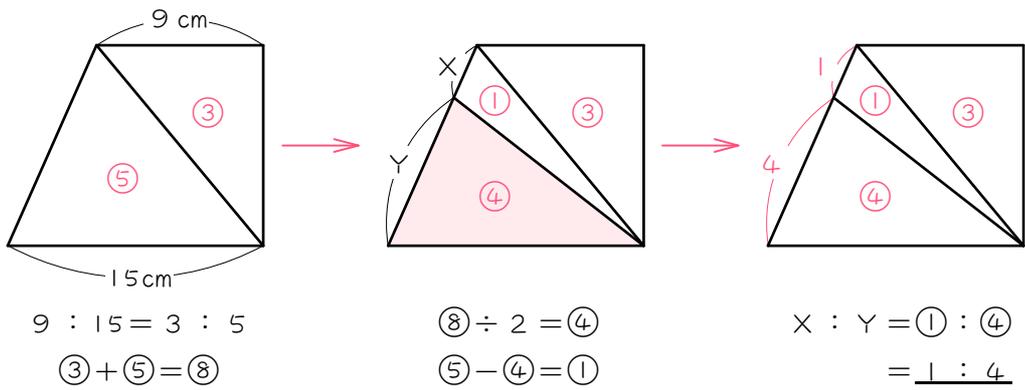
(4)



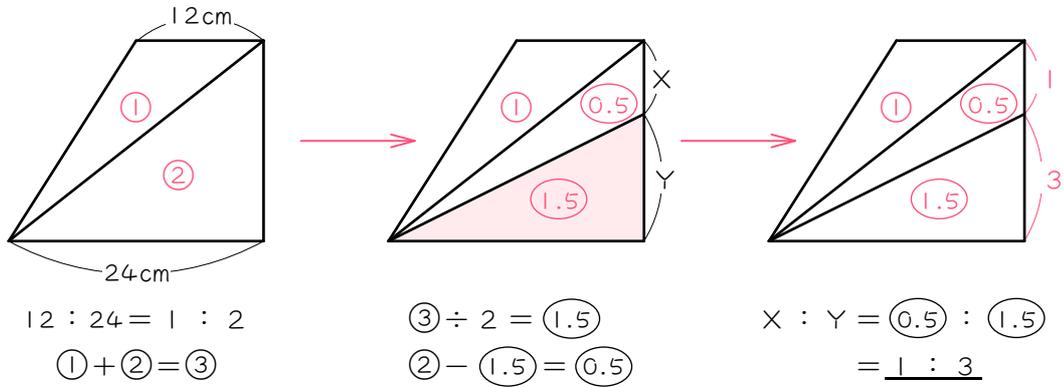
8 (1)



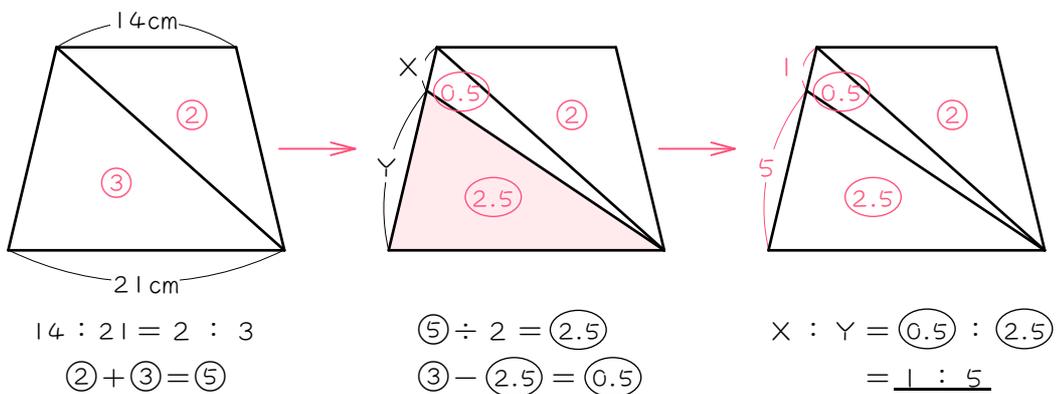
(2)



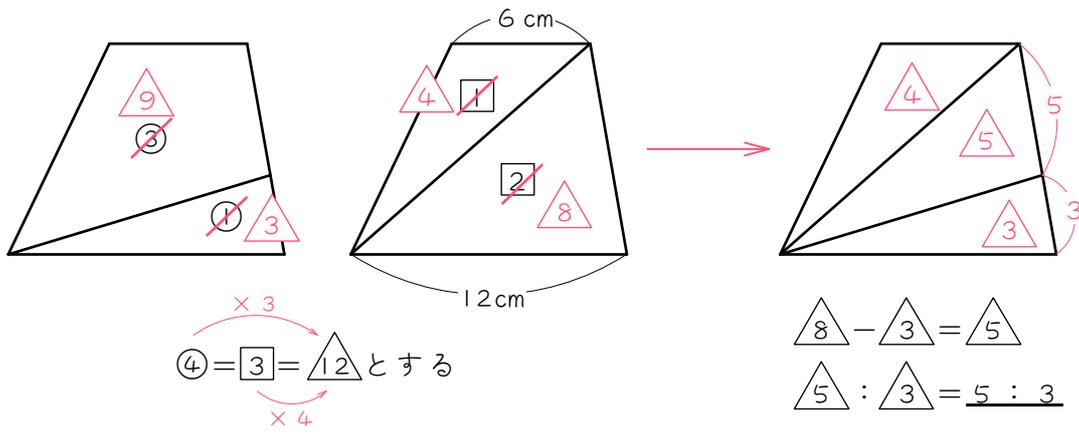
(3)



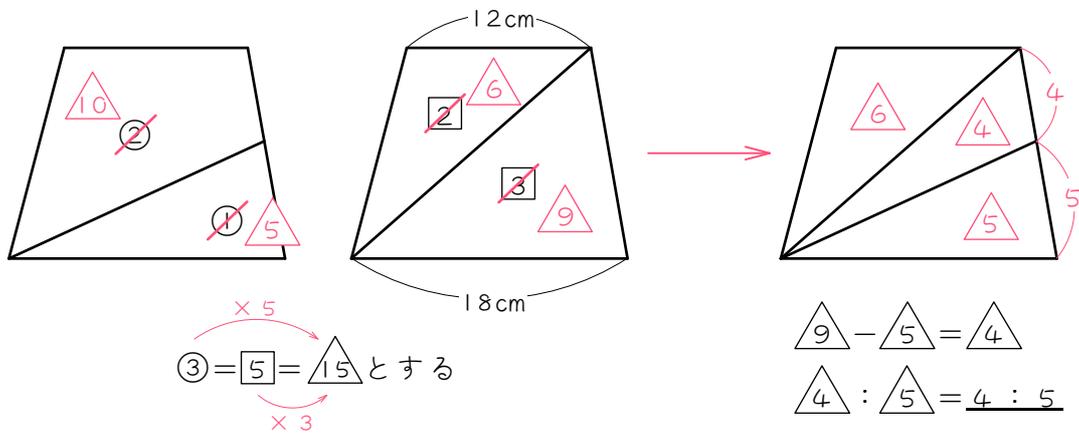
(4)



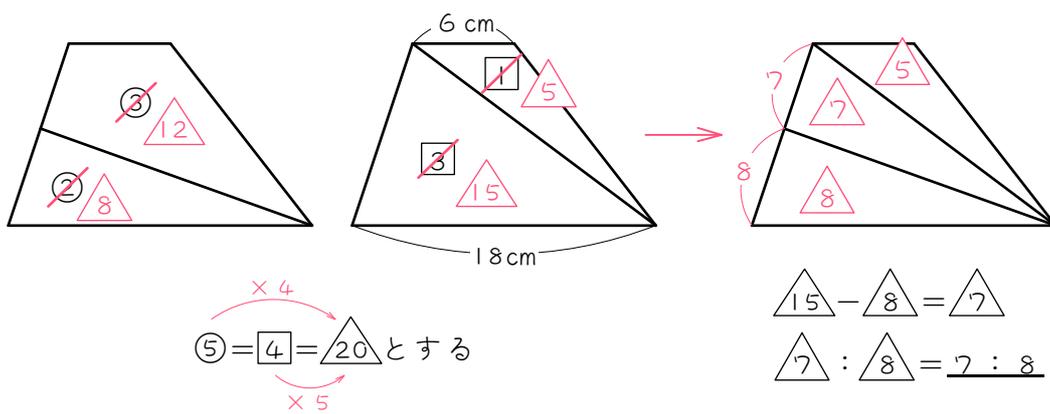
9



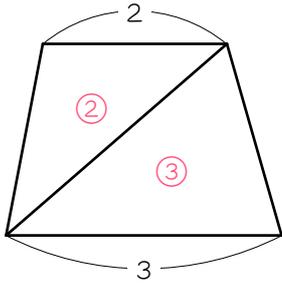
10 (1)



(2)



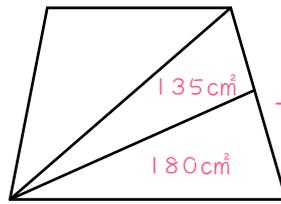
11 (1)



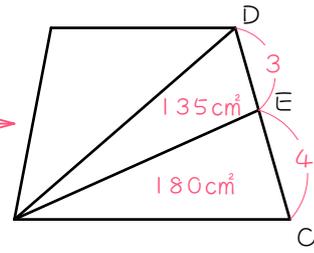
$$\textcircled{2} + \textcircled{3} = \textcircled{5} \cdots 525\text{cm}^2$$

$$525 \times \frac{3}{5} = \underline{315(\text{cm}^2)} \cdots \textcircled{3}$$

(2)



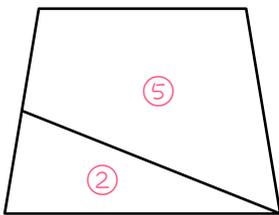
$$315 - 180 = 135(\text{cm}^2)$$



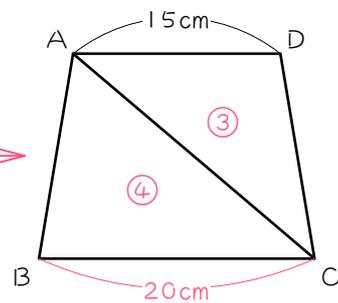
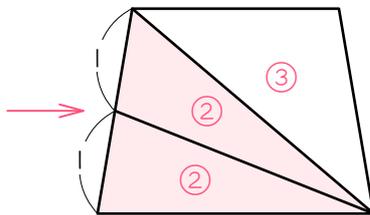
$$DE : EC = 135 : 180$$

$$= \underline{3 : 4}$$

12



⑤、②とおく



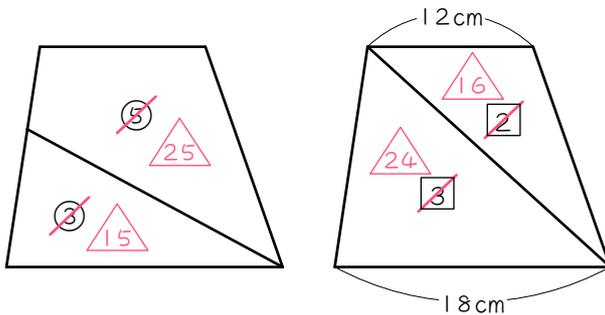
$$AD : BC = \textcircled{3} : \textcircled{4}$$

$$= 3 : 4$$

よって、 $BC = 15 \times \frac{4}{3}$

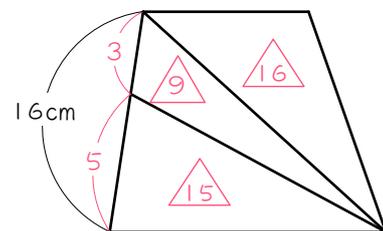
$$= \underline{20(\text{cm})}$$

13



$$\textcircled{8} = \textcircled{5} = \textcircled{40} \text{ とする}$$

$\xrightarrow{\times 5}$   
 $\xrightarrow{\times 8}$



$$9 : 15 = 3 : 5$$

$$16 \times \frac{5}{8} = \underline{10(\text{cm})}$$